

科目名 公衆衛生学	授業担当者 鄭 松伊 岩倉 正浩 高山 裕子 楊 謹鴻	所属 秋田大学大学院医学系研究科 衛生学・公衆衛生学講座 秋田大学非常勤講師 秋田大学大学院医学系研究科 医学専攻社会環境医学系 地域心身医療学講座	
開講時期:前期～中期	単位数:1 単位	時間数:30 時間	
授業の目的 公衆衛生の理念と概要を理解し、健康の保持・増進のために、地域社会の中でどのような責務を担ってゆく必要があるのか学び、医療従事者として何ができるのかを考える。			
授業の概要 1. 健康とは何かを説明できる。疾病予防から健康増進に至る理念について説明できる。 2. 諸外国の健康問題、各年代や性別ごとの日本人の健康問題について概説できる。 3. 健康の保持・増進のために必要な自然環境・社会資源を枚挙することができる。 4. 健康の保持・増進のための主な制度や法律、施策を挙げて、その意義を説明できる。			
受講上の注意・事前学習の内容			
授業回数	学習内容	方法	備考
1	公衆衛生をまなぶにあたって	講義	楊
2	公衆衛生のエッセンス	講義	楊
3	公衆衛生の活動対象	講義	楊
4	環境と健康	講義	高山
5	集団の健康をとらえるための手法-疫学・保健統計①	講義	鄭
6	集団の健康をとらえるための手法-疫学・保健統計②	講義	鄭
7	国際保健、地域における公衆衛生の実践①公衆衛生看護	講義	鄭
8	公衆衛生のしくみ 感染症とその予防対策	講義	岩倉
9	地域における公衆衛生の実践②母子保健、成人保健	講義	高山
10	学校と健康	講義	鄭
11	感染症とその予防対策	講義	岩倉
12	地域における公衆衛生の実践④歯科保健、障害者保健・難病保健	講義	高山
13	地域における公衆衛生の実践③高齢者保健、精神保健	講義	岩倉
14	職場と健康	講義	岩倉
15	健康危機管理・災害保健	講義	高山
	試験		
テキスト 系統看護学講座 専門基礎分野 公衆衛生 医学書院			
参考書・指定図書 公衆衛生がみえる 2024-2025、第5版 メディックメディア(必要に応じて)			
評価の方法 筆記試験			

*この科目は実務経験のある教員による科目となります